家庭学習のススメ(保護者用)

吉川市立旭小学校 教務主任 大田垣宇彦

1 家庭学習のねらい

確かな学力と豊かな心の育成は学校教育の重要な役割です。学校と家庭とが連携することにより、学習内容の定着度が高められます。学習効果を高め、自ら学ぶ習慣を身に付けさせるとともに家庭学習を習慣化させ学力の向上を図ります。

2 家庭学習のすすめ方

- ① 家庭学習を行う時間を決めましょう。(学校の「宿題」を最初に行わせましょう。)
- ② 復習すると、学校で学んだことが、自分の力になります。(復習させましょう。)
- ③ 勉強にあきてしまうときは、読書でもかまいません。必ず机に向かって行わせましょう。 (「机に向かって行う」という習慣づけが大事です。)
- ④ 勉強が終わったら、次の日の準備をさせましょう。(準備は一人でできるようにさせましょう。)

3 家庭学習のポイント

- ① 学習時間の確保(決まった時刻を決め計画的にこつこつ行わせましょう。)
- ② 集中できる学習環境の工夫(テレビやゲーム・おやつなどの「ながら勉強」はやめさせましょう。)
- ③ 見届けと励ましで意欲の向上(「よくできたね・明日も頑張ろうね」の声かけが大事です。)
- ④ 学校との連携でやる気アップ・学力アップ(生活リズムを整え、生き生きと学習させましょう。)

4 時間のめやす (各学年×10分+10分)

1学年【20分以上】2年生【30分以上】3年生【40分以上】 4年生【50分以上】5年生【60分以上】6年生【70分以上】 各学年の目安の時間です。(宿題の時間も含みます。)

目標をもってがんばらせましょう。

5 毎日の生活習慣チェック

- ① 「早寝・早起き・朝ごはん・朝うんち」を習慣づけ元気な一日をスタートさせましょう。
- ② バランスの良い食事をしっかり1日3回は元気の源です。
- ③ 歯みがき、手洗い、うがいの習慣づけで衛生に気をつけさせましょう。
- ④ 友だちと元気よく外遊びをさせましょう。
- ⑤ 間食(おやつ)の取らせすぎに注意しましょう。